

2018年度第3四半期 決算説明資料

2019年2月13日

日本テレビホールディングス株式会社

本説明会及び資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。
しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。

また、本資料の無断転載はお断りいたします。

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度3Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

決算のポイント

Point 1

微減収増益

売上高は、H J ホールディングスの会費収入増があったものの、日本テレビ放送網の放送外事業（映画等）やバップの売上減等により微減収。営業利益及び経常利益は微増益。動画配信事業における動画配信基盤について、減損損失20億円を計上。四半期純利益は増益を維持。

Point 2

通期業績予想・配当予想修正

通期業績予想は、売上高について40億円の下方修正。営業利益、経常利益についてそれぞれ10億円の上方修正。当期純利益は変更なし。配当金は1円増配し、年間35円（中間10円・期末25円）。

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度3Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

2018年 年間「世帯視聴率」

2018/01/01(月)～2018/12/30(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX	HUT
全 日	① 7.9	7.7	6.3	2.8	5.7	40.7
6時～24時	▲0.3	+0.3	±0.0	±0.0	±0.0	±0.0
プライム	① 11.6	10.6	10.0	6.0	7.7	57.9
19時～23時	▲0.4	+0.6	+0.2	▲0.2	▲0.1	▲0.1
ゴールデン	① 12.0	10.5	10.2	6.5	7.8	60.6
19時～22時	▲0.4	+0.7	+0.3	▲0.1	▲0.2	+0.1
ノンプライム	① 6.8	① 6.8	5.3	1.8	5.1	35.8
全日－プライム	▲0.3	+0.2	±0.0	±0.0	▲0.1	±0.0
プラチナ	① 6.4	5.4	4.6	2.4	3.8	28.3
23時～25時	▲0.3	▲0.2	+0.2	▲0.2	±0.0	▲0.4

- 注:
1. 表示は左からデジタルチャンネル順
 2. 世帯視聴率（関東地区）・ビデオリサーチ調べ
 3. 下段は前年度との差 比較期間：2017/01/02(月)～2017/12/31(日)

視聴率トピックス

Point
1

2018年:年間 世帯視聴率三冠王獲得！

5年連続で世帯年間視聴率三冠王を獲得

Point
2

2018年:年間 各時間帯・各エリア・「個人」で高視聴率維持

「プラチナ」ゾーン(23時～25時)も1位獲得

日本テレビ系列26地区中、24地区で三冠王を獲得

「個人」も高視聴率維持、クライアントニーズの高い視聴者層も引き続き獲得

Point
3

社内指標を「世帯」→「個人」へ移行

デジタルメディアに対抗し、テレビ番組の個人へのリーチ力・コンテンツ力を把握

人の数を基準とする指標により、テレビの価値をより正しく表現できると判断

番組を「世帯」ではなく、より多くの「人」にみてもらう、ということを改めて意識

2019年度4月改編について

「生活者ファースト」であり、
「クライアント満足」を最大化する、タイムテーブルの追求
～地上波タイムテーブルの
「新化」と「深化」の徹底～

※新化：新たな地上波テレビ視聴者の開拓と回帰

深化：これまでの地上波テレビ視聴者のファン度の熟成

- GP帯強化
- 平日ベルト番組強化
- プラチナゾーン再ブランド化

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度3Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

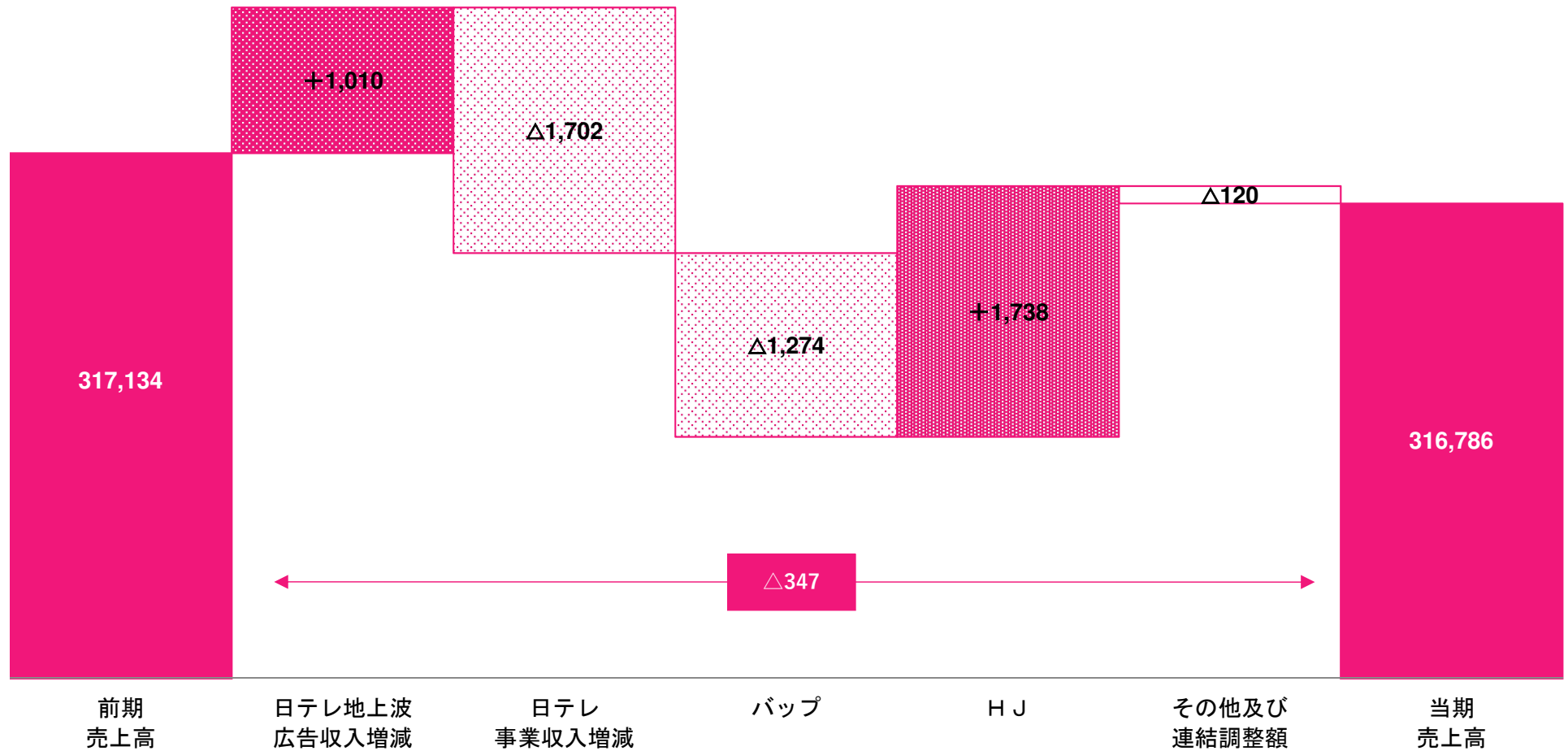
2018年度第3四半期 連結決算概況

(単位：百万円)

	2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期	増減率 (%)
売上高	317,134	316,786	△0.1
営業利益	37,346	37,349	0.0
経常利益	43,070	43,110	0.1
親会社株主に 帰属する四半期純利益	23,016	28,783	25.1

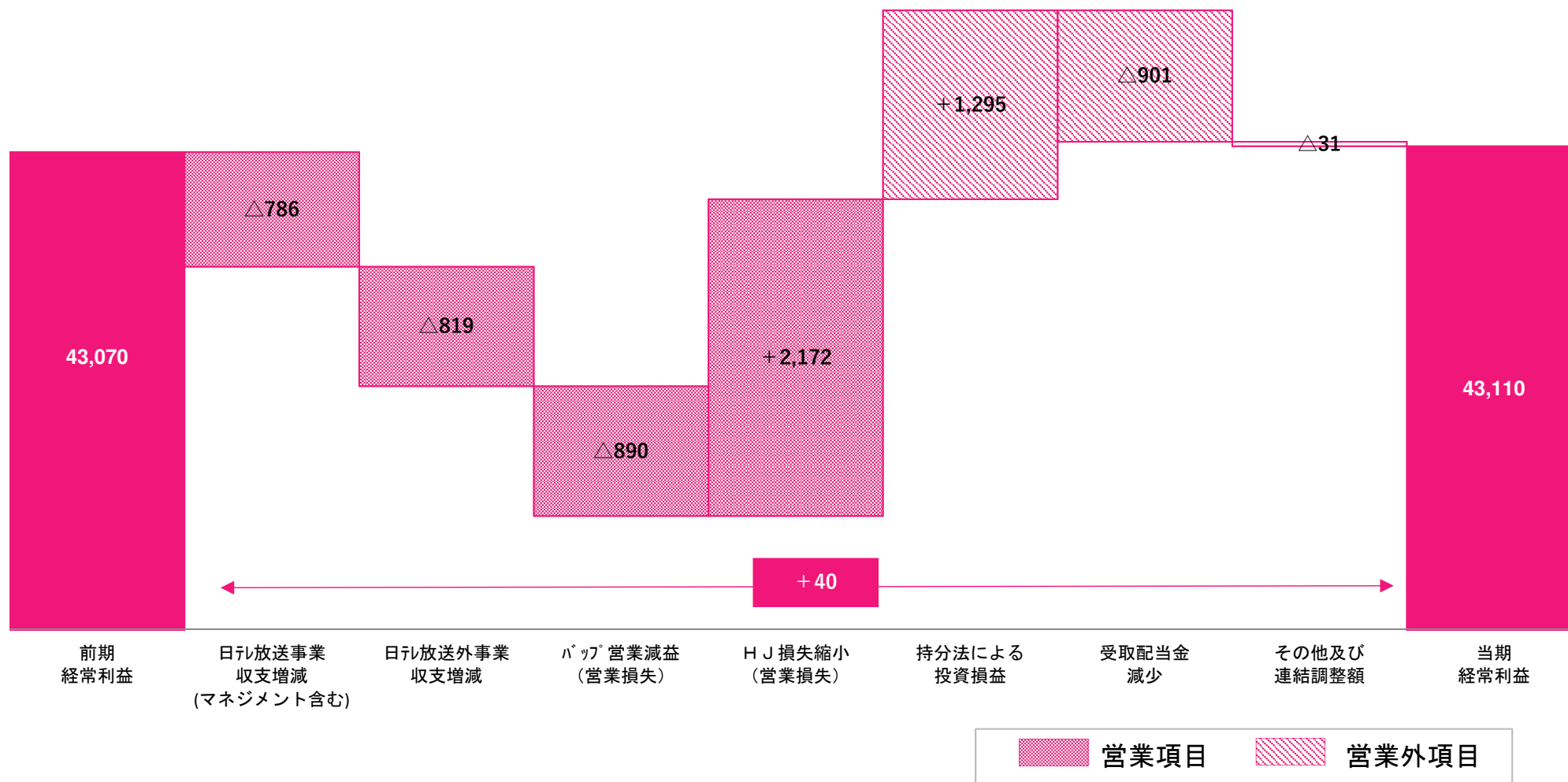
売上高の前年同期増減内容

(単位：百万円)



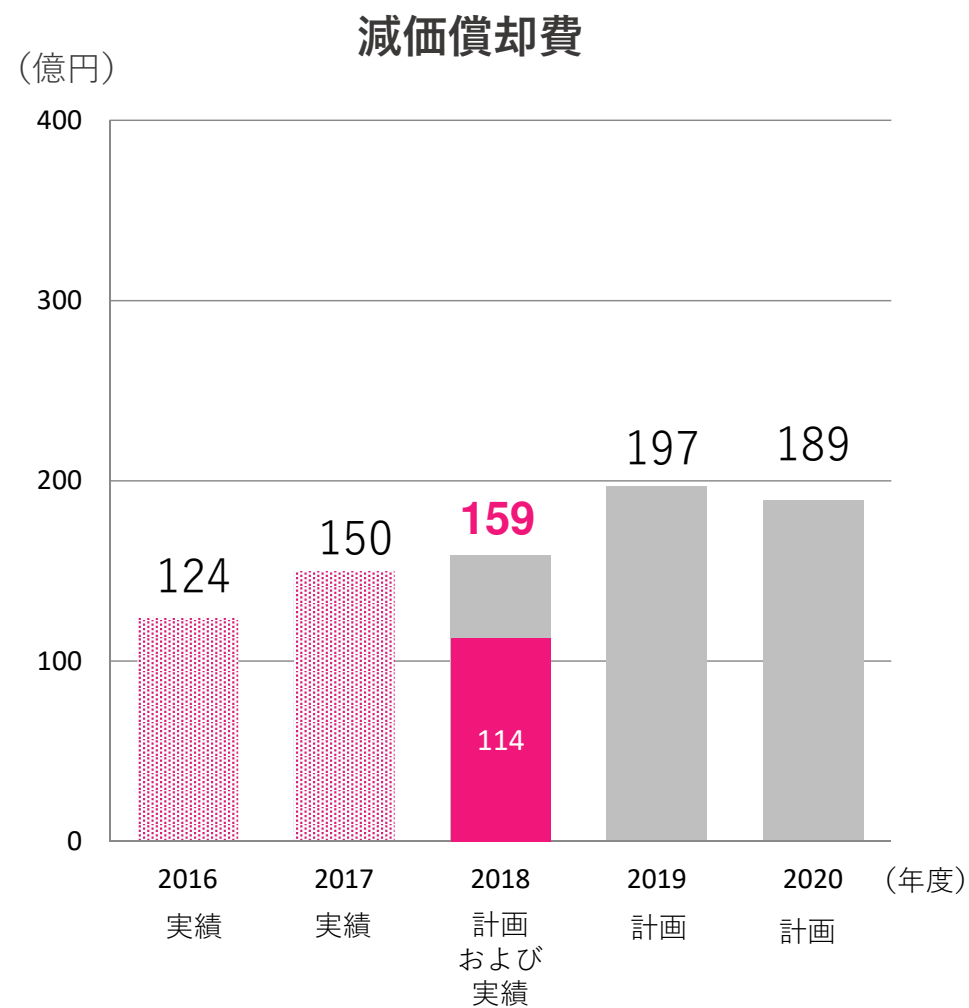
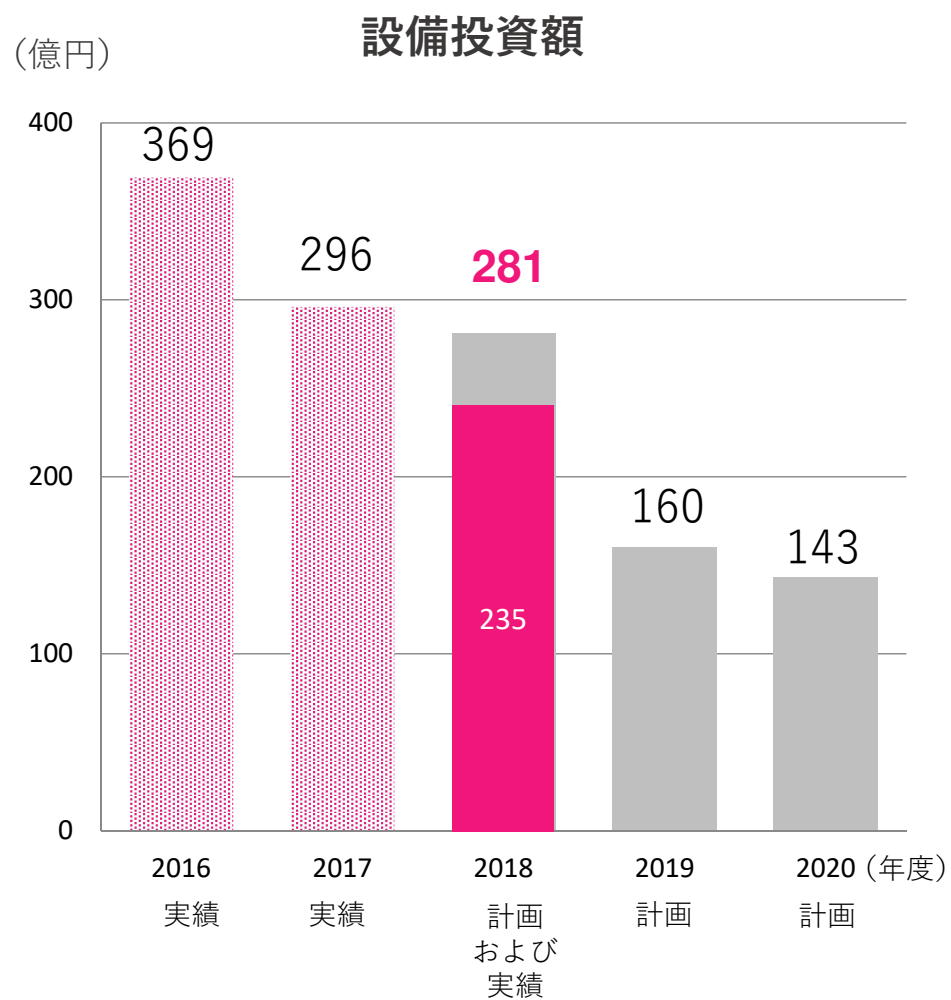
経常利益の前年同期増減内容

(単位：百万円)



設備投資・減価償却費（連結）

2018年度 第3四半期 (単位：億円)	設備投資額	減価償却費
	235	114



決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度3Q決算について

グループ会社の状況

2018年度の見通し

日本テレビ放送網 決算概況

売上高は、スポット収入の減収をタイム収入がカバーしたことにより放送収入全体で増収となったものの、放送外事業における映画の減収等があり微減収。

営業利益及び経常利益は諸経費（保守修繕費、賃借料、外注費等）等の増加により減益。

四半期純利益は法人税等が前年同期比減少したことで増益。

（単位：百万円）

	2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期	増減率 (%)
売上高	233,225	232,472	△0.3
営業利益	31,048	29,524	△4.9
経常利益	35,216	34,500	△2.0
四半期純利益	23,156	24,783	7.0

日本テレビ放送網 放送収入

(単位：百万円)

	2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期	増減率 (%)
放送収入	189,319	190,329	0.5
タイム	90,862	93,596	3.0
スポット	98,456	96,732	△1.8

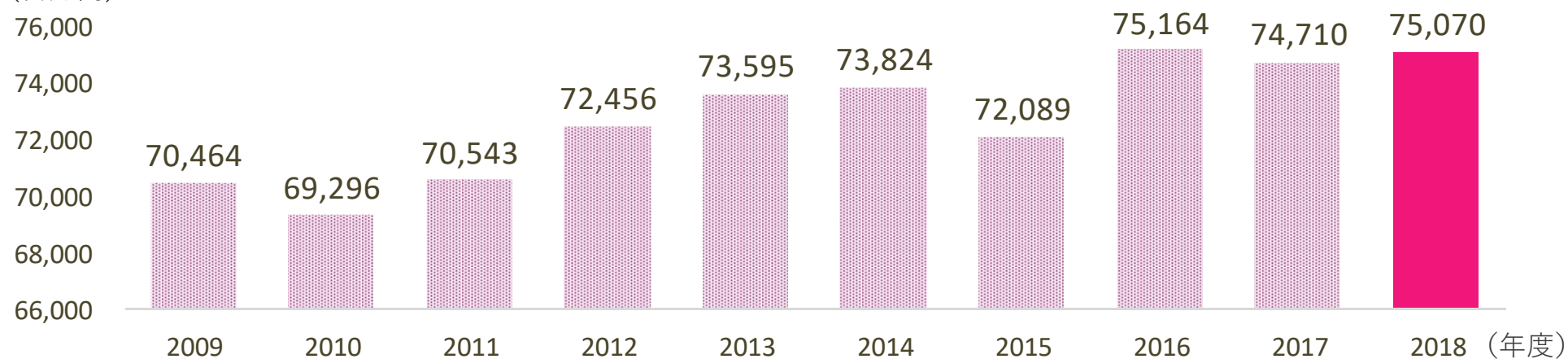
日本テレビ放送網 番組制作費

(単位：百万円)

2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期	増減率 (%)
74,710	75,070	0.5

番組制作費（第3四半期）

(百万円)

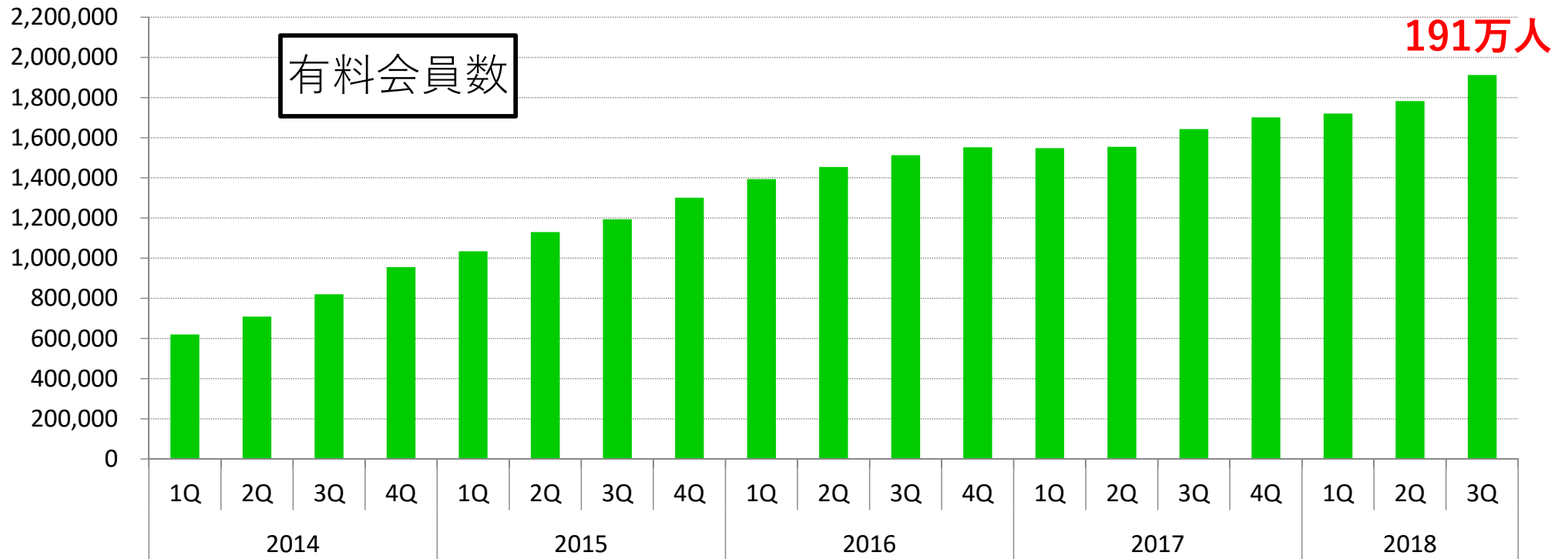


日本テレビ放送網 事業収支

(単位：百万円)		2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期
有料放送	収入	6,727	6,979
	費用	3,213	3,738
	収支	3,513	3,241
ライツ	収入	1,555	1,538
	費用	521	939
	収支	1,034	598
通販	収入	6,384	6,772
	費用	6,056	6,365
	収支	328	408
映画	収入	7,365	2,970
	費用	6,446	2,337
	収支	918	633

(単位：百万円)		2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期
イベント	収入	5,234	6,465
	費用	4,553	5,370
	収支	681	1,095
海外ビジネス	収入	1,520	1,617
	費用	637	915
	収支	883	702
その他	収入	4,868	5,609
	費用	4,734	5,194
	収支	134	415
合計	収入	33,652	31,949
	費用	26,160	24,858
	収支	7,491	7,091

HJホールディングス概況



- 有料会員数は前四半期から約13万人増やし、**約191万人**に到達
- 日本テレビの10月期ドラマ「獣になれない私たち」「ドロ刑」「今日から俺は！！」の見逃し配信が好調
- 特に、「今日から俺は！！」の未公開映像が好評
- 2018年度末の会員数目標180万人を大幅に上回るペースで成長中

決算のポイント

視聴率状況と番組編成

2018年度3Q決算について

主なグループ会社の状況

2018年度の見通し

連結業績予想及び配当予想

連結業績予想

(単位：百万円)	2017年度実績	2018年度 前回発表予想(A)	2018年度 今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
売上高	423,663	428,000	424,000	△4,000
営業利益	50,964	48,000	49,000	1,000
経常利益	61,239	55,000	56,000	1,000
親会社株主に帰属 する当期純利益	37,416	38,000	38,000	0

配当予想 ※1円増配（期末24円→25円、年間34円→35円）

(単位：円)	第2四半期末	期末	合計
2017年度実績	10	24	34
2018年度予想	10（実績）	25（+1）	35（+1）

補足資料

セグメント別 実績

2018年度 第3四半期 (単位：百万円)	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	メディア・ コンテンツ事業	生活・健康 関連事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高	284,121	28,586	7,569	320,277	4,629	324,906	△8,119	316,786
セグメント利益	33,775	1,121	2,566	37,462	431	37,894	△544	37,349

事業区分	主な事業内容
メディア・コンテンツ事業	テレビ広告枠の販売、有料放送事業、動画配信事業、映像・音楽等のロイヤリティ収入、パッケージメディア等の販売、通信販売、映画事業、イベント・美術展事業、コンテンツ制作受託、テーマパークの企画・運営
生活・健康関連事業	総合スポーツクラブ事業
不動産賃貸事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント

日本テレビ放送網 営業収入

(単位：百万円)

	2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期	増減率 (%)
放送収入	189,319	190,329	0.5
番組販売収入	8,731	8,600	△1.5
事業収入	33,652	31,949	△5.1
不動産賃貸収入	1,523	1,592	4.6
合計	233,225	232,472	△0.3

日本テレビ放送網 営業費用

(単位：百万円)

	2017年度 第3四半期	2018年度 第3四半期	増減率 (%)
番組制作費	74,710	75,070	0.5
人件費	16,866	16,412	△2.7
減価償却費	6,690	6,873	2.7
事業費	26,160	24,858	△5.0
その他	77,749	79,732	2.5
合計	202,177	202,947	0.4

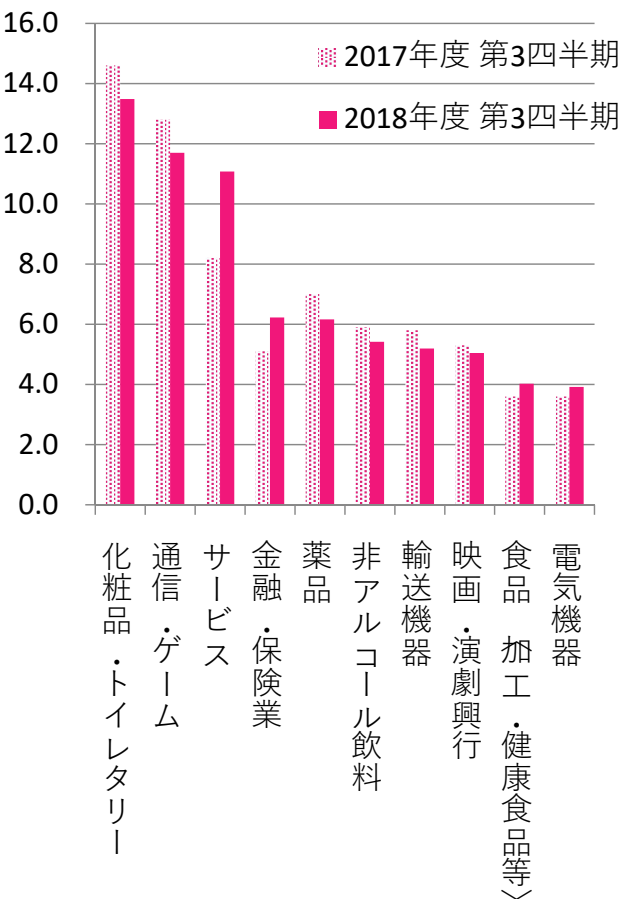
日本テレビ放送網 放送収入 前年同月比

タイム	2017年度 (%)	2018年度 (%)	スポット	2017年度 (%)	2018年度 (%)
4月	6.5	3.2	4月	1.7	0.4
5月	△0.2	1.0	5月	0.0	△6.6
6月	4.2	16.0	6月	△7.2	0.1
7月	△0.9	5.3	7月	△6.5	0.0
8月	△8.9	1.4	8月	10.4	0.3
9月	7.1	0.6	9月	0.2	△5.8
10月	0.6	△2.5	10月	△5.1	0.5
11月	△1.5	△0.1	11月	△1.8	0.4
12月	△1.4	3.1	12月	0.1	△4.7
10月-12月	△0.8	0.3	10月-12月	△2.2	△1.3
4月-12月	0.3	3.0	4月-12月	△1.3	△1.8

スポット業種別売上シェア - 地上波（日本テレビ放送網） -

スポット業種別シェア比較

(%)



	2017年度 第3四半期	シェア (%)	増減率 (%)
1	化粧品・ トイレタリー	14.6	△0.2
2	通信・ゲーム	12.8	△4.7
3	サービス	8.2	11.6
4	薬品	7.0	6.7
5	非アルコール飲料	5.9	△4.1
6	輸送機器	5.8	15.0
7	映画・演劇興行	5.3	△1.8
8	金融・保険業	5.1	△2.2
9	電気機器	4.3	△8.4
10	食品 <乳製品調味料>	3.8	0.7

2018年度 第3四半期	シェア (%)	増減率 (%)
化粧品・ トイレタリー	13.5	△9.7
通信・ゲーム	11.7	△9.9
サービス	11.1	32.3
金融・保険業	6.2	19.3
薬品	6.2	△14.2
非アルコール飲料	5.4	△9.9
輸送機器	5.2	△12.1
映画・演劇興行	5.0	△6.9
食品 <加工・健康食品等>	4.0	8.9
電気機器	3.9	△10.5

注：増減率は実績の前年同期比。内部管理数値です。

その他グループ会社の状況①

単位：百万円	BS日本	CS日本	日テレ・ テクニカル・ リソース	日テレ アックスオン	日テレ イベント	日本テレビ アート
売上高	11,178 (△5.9%)	3,731 (1.8%)	7,823 (△2.1%)	16,339 (△5.1%)	2,557 (△2.8%)	5,887 (△0.9%)
営業利益	1,534 (4.0%)	572 (△5.2%)	174 (6.7%)	612 (△26.6%)	42 (△62.0%)	137 (△23.8%)
経常利益	1,585 (4.1%)	582 (△4.8%)	191 (6.0%)	622 (△26.4%)	43 (△60.8%)	143 (△23.3%)
四半期 純利益	1,087 (4.5%)	398 (△5.6%)	129 (8.5%)	411 (△27.5%)	24 (△66.6%)	97 (△14.7%)

単位：百万円	日本テレビ 音楽	パップ	ティップネス	日本テレビ サービス	日本テレビ ワーク24	フォアキャスト・ コミュニケーションズ
売上高	8,771 (△2.8%)	8,951 (△12.5%)	28,586 (0.0%)	2,422 (△11.5%)	3,259 (3.7%)	3,006 (8.2%)
営業利益	1,372 (11.8%)	△225 (－)	2,278 (△18.9%)	112 (27.3%)	126 (△1.1%)	92 (－)
経常利益	1,428 (12.4%)	△118 (－)	2,072 (△20.1%)	119 (27.5%)	157 (72.7%)	180 (137.4%)
四半期 純利益	1,000 (10.9%)	△119 (－)	1,761 (8.0%)	69 (21.2%)	168 (177.8%)	△1,390 (－)

注：（）の数値は前期比増減をあらわしています。前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は「－」表記します。

(※) (株)フォアキャスト・コミュニケーションズは、動画配信基盤の減損損失を計上しております。

その他グループ会社の状況②

単位：百万円	日テレIT プロデュース	営放 プロデュース	日テレ7	タツノプロ	HJホール ディングス	ACM	スキルアップ・ ビデオ テクノロジーズ
売上高	2,019 (－)	1,505 (△24.5%)	2,601 (1.0%)	1,270 (△34.2%)	14,992 (13.1%)	2,825 (1.5%)	649 (－)
営業利益	206 (－)	255 (50.2%)	90 (46.2%)	97 (125.9%)	△17 (－)	329 (71.4%)	59 (－)
経常利益	206 (－)	248 (57.8%)	92 (46.5%)	98 (145.1%)	10 (－)	350 (69.8%)	59 (－)
四半期 純利益	142 (－)	244 (－)	61 (44.2%)	61 (－)	△591 (－)	235 (76.7%)	96 (－)

注：()の数値は前期比増減をあらわしています。前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は「－」表記します。

(※) 2018年7月2日付で、新たに設立した「スキルアップ・ビデオテクノロジーズ(株)」を連結の範囲に含めております。

(※) (旧)(株)日テレITプロデュースは2018年7月2日付で「(株)営放プロデュース」に商号変更を行いました。また同日付で新設分割した「(株)日テレITプロデュース」（営業放送システム関連事業以外の資産及び負債を承継）を連結の範囲に含めております。

2018年「年度」視聴率

期間：2018/04/02(月)～2019/02/10(日)

(単位：%)	NTV	EX	TBS	CX	TX	HUT
全日	① 7.8	7.7	6.3	5.7	2.7	40.5
6時～24時	△0.3	+0.3	±0.0	±0.0	△0.1	△0.2
プライム	① 11.5	10.6	9.9	7.9	5.9	57.6
19時～23時	△0.5	+0.7	+0.2	+0.2	△0.2	△0.4
ゴールデン	① 11.9	10.5	10.1	8.0	6.4	60.2
19時～22時	△0.5	+0.8	+0.2	+0.1	△0.2	△0.3
ノンプライム	② 6.8	①6.9	5.2	5.1	1.8	35.6
全日－プライム	△0.2	+0.2	△0.1	△0.1	△0.1	△0.2
プラチナ	① 6.4	5.5	4.5	3.8	2.5	28.3
23時～25時	△0.1	+0.2	±0.0	±0.0	△0.1	△0.2

- 注： 1. 表示は左からデジタルチャンネル順
 2. 世帯視聴率（関東地区）・ビデオリサーチ調べ
 3. () 内は前年との差 比較期間：2017/04/03(月)～2018/2/11(日)

2019年 映画事業の主なラインナップ

☆ = 日テレ主幹事 ★ = 日テレ共同幹事

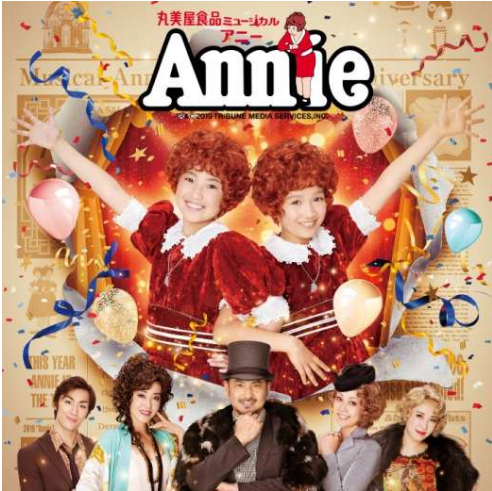
公開	作品名	配給	備考
2019年 2/8 (金)	劇場版 シティーハンター	アニプレックス	累計発行部数5000万部超！ 漫画シティーハンターがアニメ放送30周年を迎え、劇場版アニメとして復活！ 冴羽獠と香が帰ってくる！ 総監督:こだま兼嗣 声の出演:神谷明 伊倉一恵 飯豊まりえ
2019年 3/1 (金)	☆九月の恋と出会うまで	WB	“書店員が選んだもういちど読みたい恋愛文庫”第1位！一途に愛した女（ヒロイン）のために時空を超えて奇跡を起こした男の純愛ラブストーリー！ 監督：山本透 出演：高橋一生 川口春奈
2019年 3/21 (金)	プリンス オブ レジェンド ☆PRINCE OF LEGEND	東宝	「HIGH & LOW」のHi-A Xによる新プロジェクト。 深夜ドラマ、ゲーム、イベント、映画連動企画。 Hi-A X作品 監督：河合隼人 出演：片寄涼太 鈴木伸之 川村壱馬 佐野玲於 関口メンディ
2019年 5/17 (金)	★居眠り磐音	松竹	累計2000万部の超人気時代劇原作の実写映画化！山田洋二監督作品など、高齢者層ターゲットに強い松竹とともに放つ、同ターゲットの定番を目指す。 日本テレビ＝松竹共同幹事作品 監督：元木克英 出演：松坂桃李

2019年 映画事業の主なラインナップ

☆ = 日テレ主幹事 ★ = 日テレ共同幹事

公開	作品名	配給	備考
2019年 6/7 (金)	☆町田くんの世界	WB	石井裕也監督×別冊マーガレット。【その恋は、世界を変える】史上最強のいいひと・町田くんが知った生まれて初めての恋。 監督：石井裕也 出演：細田佳央太（新人） 関水渚（新人） 岩田剛典 高畑充希 前田敦子 太賀 池松壮亮 戸田恵梨香 佐藤浩市 北村有起哉 松嶋菜々子
2019年 6/21 (金)	★ザ・ファブル	松竹	2017年講談社漫画賞受賞作を原作に、日本アクション映画の新たな地平を切り開く大型映画。 松竹＝日本テレビ共同幹事作品 監督：江口カン 出演：岡田准一 木村文乃 山本美月 福士蒼汰 柳楽優弥 安田顕 向井理 佐藤浩市
2019年 7/5 (金)	☆Diner ダイナー	WB	主演：藤原竜也 × 監督：蜷川実花 超強力タッグで贈るアクション映画。殺し屋専用のダイナーで繰り広げられる極彩色の料理とアクション—— 監督：蜷川実花 出演：藤原竜也

2019年 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
現在開催中 ～3/3(日) メッツァ ビレッジ (埼玉県飯能市)	チームラボ 森と湖の光の祭 	世界中から注目を集めるウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」が手がける、新たなアートプロジェクト。埼玉県飯能市の宮沢湖周辺にある、北欧のライフスタイルが体験できる施設「メッツァビレッジ」にて、「チームラボ 森と湖の光の祭」を開催中。昨年オープンした、お台場や豊洲での大型常設展が連日満員となっているほか、京都府での「下鴨神社 糺の森の光の祭 Art by teamLab - TOKIO インカラミ」や、佐賀県・御船山楽園での「チームラボ かみさまがすまう森」など、“屋外”での、アート空間の創出でも注目され、人気を誇るチームラボが、関東、そして、湖では初めて自然と調和した本格的なインタラクティブな光のアート空間を生み出します。宮沢湖と湖畔の森が、人々の存在によって変化する幻想的な空間は必見です。 
4/27(土) ～5/13(月) 新国立劇場 中劇場	丸美屋食品 ミュージカルアニー 	1930年代のNYを舞台に、孤児アニーの活躍を描いた本格ミュージカル。夢いっぱいのストーリーと、数々の名曲が人気で今年で34年目の上演となります。難関のオーディションを突破した2人のアニーをはじめとした子役たちの素晴らしいハーモニーや、犬の演技など見所いっぱいの舞台です。ウォーバックス役は3年目の出演となる藤本隆宏、ハニガン役に早見優、グレース役に元宝塚歌劇団月組トップ娘役の蒼乃夕妃、ルースター役には青柳塁斗。そしてリリー役には、なんと2006年にアニーを演じた服部杏奈が出演！ 【出演】アニー (Wキャスト)：岡菜々子・山崎玲奈 ウォーバックス：藤本隆宏 / ハニガン：早見優 / グレース：蒼乃夕妃 ルースター：青柳塁斗 / リリー：服部杏奈 全席指定：8,500円(税込) ★スマイルDAY・・・5/8(水) 13:00、17:00公演 《特別料金》6,500円(税込) ★わくわくDAY・・・5/10(金) 13:00、17:00公演 来場者全員に「アニー特製Tシャツ(非売品)」をもれなくプレゼント！

2019年 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
[東京公演] 2/19(火)～2/22(金) かつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール [神戸公演] 3/8(金)～3/9(土) 神戸国際会館こくさいホール	舞台「漫画みたいにかかない。第2巻」  	東京03×三代目J SOUL BROTHERS山下健二郎×山本舞香、脚本&演出オークラ！あの5人のコメディーが帰ってくる！ 昨年放送・配信されたドラマ、そして舞台公演ともに"大いに話題を呼んだコメディー『漫画みたいにかかない。』の舞台第2弾！時代遅れの売れない漫画家とその周りの人々の“漫画みたいにかかない日常”を、シニカルな笑いと哀愁で描く、シチュエーション・コメディー。第一弾に引き続き、脚本・演出を務めるのは、「ゴッドタン」などの人気バラエティやドラマ・舞台も手掛ける奇才！オークラ。そして出演は、単独公演のチケットは毎回即完売！俳優としての評価もうなぎ上りの“稀代のコント師”東京03、今や国民的人気を博すモンスターグループ三代目J SOUL BROTHERSのメンバーで、俳優・ラジオパーソナリティー・朝の顔としても活躍する山下健二郎、映画「恋は雨上がりのように」、「SUNNY強い気持ち・強い愛」など話題作への出演が続く今大注目の若手女優・山本舞香という、こちらも前作同様のメンバーが登場。そして第二弾はさらにパワーアップ！既に発表されているゲスト、上杉柊平&相島一之の実力派俳優2人、ももいろクローバーZ玉井詩織（2/19の2公演のみ）に続き、2/20(水) 昼&21(木) 昼・夜の【計3公演特別ゲスト】に、欅坂46菅井友香の参加が決定！大人気グループ欅坂46を引っ張るキャプテンの登場で、“漫画みたいにかかない新たな事件”が巻き起こる！？ 【出演】 東京03、三代目J SOUL BROTHERS山下健二郎、山本舞香 ／上杉柊平、相島一之 ／玉井詩織（2月19日昼・夜2公演のみ） ／菅井友香（2月20日昼&21日昼・夜 計3公演のみ）
舞台「漫画みたいにかかない。第2巻」 ライブ・ビューイングも開催決定！ 3/9(土) 13:00開演／17:30開演 全国各地の映画館に生中継！		

2019年 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
[東京公演] 4/6(土)～4/7(日) 文京シビックホール [川口公演] 4/20(土) 川口総合文化センターリリア [相模大野公演] 4/21(日) 相模女子大学グリーンホール	それいけ！アンパンマン ミュージカル「おかし の国のおかしなパーティ」 	みんなで楽しく歌っておどろう♪ 【あらすじ】 あしたは「おかしな国」のおまつり。ケーキコンテストに招待されていたジャムおじさん。ところが、その招待状をクリームパンダが落としてしまい、ばいきんまんの手に・・・！ ばいきんまんはおまつりのおかしをねらって、おかしな国へ向かうアンパンマンたちのじゃまをします。 はたして、アンパンマンたちはケーキちゃんたちが待つおかしな国に無事たどり着けるのでしょうか？ そして、おかしな国のおまつりはどうなるのでしょうか？ ♪ ご観覧いただいたお子様全員に 会場にてノベルティをプレゼント♪ 
[郡山公演] 4/27(土) けんしん郡山文化センター 大ホール [南陽公演] 4/29(月・祝) シェルターなんようホール [仙台公演] 4/30(火) 東京エレクトロンホール宮城	Sakura Tour 2019 久石譲スプリングコン サート Vol.1 ～仙台フィルとともに～ 	久石譲×仙台フィルが起こす音楽の奇跡…東北で開催！ 地域の人々に愛され、支えられ、音楽のチカラを通じて生きる活力を人々に与える…そんな日本各地で活動する地域に密着したオーケストラ。この「Sakurata Tour 久石譲スプリングコンサート」は、そんな各地のオーケストラと、日本を代表する作曲家・久石譲が、そのオーケストラの活動エリアを巡る新しいコンサートシリーズです。記念すべき一回目の舞台は東北。パートナーは仙台フィルハーモニー管弦楽団。福島・山形・宮城の3つの街に、「音楽の奇跡」を届けます。 【Program】 * 久石譲：Symphonic Suite "Castle in the Sky" / 交響組曲『天空の城ラピュタ』 * ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 作品68 一ほか ※一部発表から変更になりました。ご了承ください。 ※曲目は変更になる場合があります。 【出 演】 久石譲（指揮・ピアノ） / 仙台フィルハーモニー管弦楽団（管弦楽）

2019年 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
[東京展] 7/13(土) ～9/29(日) Bunkamura ザ・ミュージアム 東京の後は、 京都、札幌、 名古屋、静岡、 松本を巡回予定。	みんなのミュシャ ミュシャからマンガへ —— 線の魔術 	ミュシャ、その影響力絶大！ アール・ヌーヴォーを代表する芸術家アルフォンス・ミュシャ（1860－1939）。 「線の魔術」ともいえる彼が紡ぎだした華やかなポスターは、今もなお世界中の人たちを魅了し続けています。 本展は、ミュシャが手掛けたポスターはもとより、彼の作品に強い影響を受けた日本の明治期の文芸誌、1960 - 70年代のイギリス・アメリカで一大ムーブメントを巻き起こしたグラフィック・アート作品、そして、日本のマンガ家やグラフィック・アーティストの作品などおよそ250点を展示します。 2019年は画家の没後80年となる節目の年。作品を通じて、時代を超えて愛されるミュシャの秘密を紐解く、これまでにない画期的なミュシャ展です。    (作品左から) アルフォンス・ミュシャ《ジョブ》1896年カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2018 アルフォンス・ミュシャ《ツタ》1901年カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2018 アルフォンス・ミュシャ《黄道十二宮》1896年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2018